

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-20-080
地域資源名	春日部桐箆筒	認定日	平成20年12月16日
地域	埼玉県春日部市	所管省庁	経済産業省

事業名：春日部桐箆筒の伝統技術を生かした「ファミリーメモリアル家具」創り

会社名：飯島桐箆筒製作所

所在地：埼玉県春日部市豊野町1-1-9

連絡先：TEL：048-734-3922
FAX：048-734-3199

H P：http://www3.ocn.ne.jp/~ijjima/

事業概要(新たな活用の視点)

・産地・地域の現状と課題

江戸時代より続く桐箆筒の産地であるが、住宅環境の変化や安価な輸入品との競争など産地を取り巻く環境は厳しく、職人・工房数も減少している。

・事業着手の経緯

住まいの建て替えやリフォームの際に排出される家木は、無垢材がふんだんに使用されており、再利用により新たな商品やサービスが提供出来るのではと考え本事業を着手。

・地域資源の強みと新たな活用視点の導入

国の伝統的工芸品の指定を受ける春日部桐箆筒の製造技術を生かし、家木(伐採処理に困っている庭木も含む)を再利用することで、永年親しんだ住まいの思い出をいつまでも残すことが出来る「メモリアル家具」を提供する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・新商品、新サービスのコンセプト

単なるインテリアとしてだけでなく、実用的でデザイン的にも現在の住宅環境にマッチし、かつ伝統的工法を盛り込んだメモリアルに相応しい「品格」を備えた家具。

・競合製品との優位性

「伝統工芸士」として、素材を吟味し、質の高い製品を作り上げる能力は他業者とは一線を画すものである。

◆市場性

・市場ニーズ、市場規模

家族構成の変化から、建替え・リフォームを実施したり、大事に育ててきた庭木の処理に困っている世帯向けに、通常は廃材となってしまう家木を活用した「思い出創り」を提案する。

◆販路

・販路開拓方針

口コミや納入実績をWEB等で紹介するとともに、需要発掘においては、工務店・畳店・植木屋とのネットワークを構築する。

地域資源における関係事業者との連携

・生産体制については、春日部桐たんす組合・桐箱組合・木工業者等と連携する。

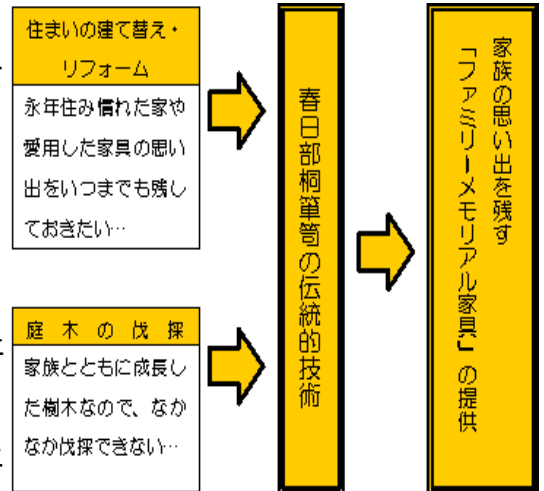
・産地の活性化につながる取組として、桐箆筒の技術を受け継ぐ若者の入口の仕事の提供と後継者の育成。および受注増加により関連企業との関係維持を図る。



【伝統工芸士の匠の技】



【メモリアル家具のデザイン案】



「素材」を桐原木から「お客様だけの付加価値のある素材」にして、これに伝統技術を加え、新たな生命を吹き込む